



育ちのステップは、この号の裏表紙に掲載しています。切り取って、見えるところに貼りましょう。家族全員で見ながら、話してみるのも良いですね。

これからは協働の時代。 「コラボレーション」の教育を

地育



全てが連携してこそ「育ち」

平成22年度、町は「大津町幼・保、小、中連携推進協議会」を設立しました。協議会では、就学前（幼稚園・保育園）から小、中学校まで子どもの育ちをスムーズにつなげるために、町内の小中学校・幼稚園、保育園が連携しています。

その取り組みの一つに、共通目標の連携があります。発達段階に応じた子どもの姿の例を明確にし、子どもの育ちに関わる全ての大人が共通目標を持つために「育ちのステップ」を作成しました。

この「育ちのステップ」では家庭教育でも特に重要な「あいうえお」あ…愛語（愛情を込めた言葉）で語るい…一緒に考え行動するう…うなずきながら聞いて見守るえ…笑顔で接するお…応援する

を土台にした大津町の3つの約束（あいさつをする」「時間を守る」「人の話を聞く」と、教育基本構想のキーワードである「夢」、そして「確かな学力」の3項目を入れ、子どもの成長に合わせ掲載しています。

子どもの教育は、家庭が一番責任を持たなければいけないものです。「育ちのステップ」は、各学校での活用はもちろん、家庭でも活用してもらおう

子育て支援への住民協働

現在のまちづくりは、住民協働を前提に進められています。現在の多種多様なニーズに応えるためには、行政だけでなく、みんなで一緒にまちづくりを進めていかなければなりません。子育ても一緒です。現在、町には子育てに関するNPO法人が3団体あり、町民自らが一歩踏み出して活動を始めています。これこそ住民協働といえるのではないのでしょうか。

『みんなのおうち』設立へ

「NPO子どもサポート・みんなのおうち」は、5つの学童保育クラブを運営し、平成21年からは、子育て支援センターの業務委託も行っていきます。平成14年に理事長である江口さんの長女が大津小に入学し、学童保育を利用することになりました。大津小の学童保育は当時、保護者会で運営することになっていたのですが、保護者は忙しいから保育を利用するので、指導員さんに任せきりになってしまいました。

学校での生活は、子どもが育っていく中でもとても大切な時間です。それは放課後であっても変わりません。「このままで良いのだろうか」そんな思いを持った人たちが、学童保育運営とNPO法人の設立に立ち上がりました。

ためにPTAとの連携も強化しています。町PTA連絡協議会会長でもある江口さんは、「子育てのやり方が分からない人には、『育ちのステップ』は分かりやすいし、積み上がっていく形が良いですね。子育ては、日々の積み重ねです。活用していきたいですね」と話します。

共に育ち、「協働」の精神で

現在は、地域と子どもの関わりが希薄になったといわれていますが、全ての大人が子どもを温かく見守り育てるためにも、地域でも「育ちのステップ」を活用してほしいと願っています。

「共同」と「協働」。どちらも同じ意味にとれます。しかし、英語では、共同は「コーポレーション」(Cooperation)、協働は「コラボレーション」(Collaboration)と表現します。これからは、町民全員がもっとう手を取り合って行動する「協働」が求められています。

大津の子どもたちが、「大津町子ども憲章」に挙げている「ふるさと大好き」「みんなともだち」「こころ豊かに」「やさしくたくましく」「のびのびしなやか」に育つためには、「教育」ではなく「協働」の精神を持った「協育」が必要です。「協育」で子どもたちを共に育て、私たちも共に育ち合いましょう。

現場に入りたかった

江口さんは、学童保育の指導員を見て、「教師になりたい」という夢を思い出しました。そして熟考した後、今までの仕事を辞めて「みんなのおうち」の理事長になることを決めました。理事長をする際に、江口さんが理事に頼んだのが指導員も兼ねることでした。「現場に入りたかったというのが本音ですけどね」と話す江口さんは、現場で学童保育の本質を知ることが大切だと考えていたのです。

子どもへの愛は変わらない

江口さんは、「みんなのおうち」の運営をみんなでやっていきたいと話します。子育て支援センターの運営も、みんなで決めたことです。

「みんなのおうち」の「みんな」は、子どもたちだけのことではないって気付いたときに、目の前がパッと広がったんです。気が負いが無くなり、いろんな意味で子どもたちのことを考えていきたいと思いました。

江口さんは、わが子について「生まれてくれただけで感謝無量です。今もその気持ちは変わりません」と話します。「みんなのおうち」の皆さんは、子どもへの愛が深いから、強い思いが生まれるのでしょう。それが「地域で育てる力」なのです。

協育



NPO 子どもサポート・みんなのおうち 理事長
大津町PTA連絡協議会 会長
えぐちりゅういち
江口 竜一さん